

ソフトボール競技実施要領

I 基本的には、競技規則は、2026 年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールに準じ、実行委員会申し合わせにより実施する。

II 実行委員会申し合わせ事項

- (1) ファスト・ピッチによる。
- (2) 試合は7イニングス・70分とする。また、5回終了時点で10点差のコールドゲームを採用する。同点の場合はタイブレーカーとする。
- (3) 投・捕間は、12.19mとする。
- (4) 外野フェンスまでの距離は60mとする。
- (5) 試合球は3号球ゴム製とする。(競技会本部で用意する。)
- (6) 盗塁、振り逃げ、ランナー3塁のときのバント(スクイズ)、リエントリー制、テンポラリーランナー制、指名打者制は適用しない。

注意事項

- 1 競技に関する打ち合せは監督会議の時に行う。
- 2 約10分程度の開始式を行う。
- 3 各試合ごとに打順表4枚を試合開始30分前までに球審に提出する。(用紙は競技会本部で用意する。)
- 4 競技開始時刻
 - (1) 第1試合10:00開始
 - (2) 荒天のときは、本部で検討して中止とする場合がある。
- 5 チーム編成
男子単独、男女混合、女子単独いずれのチーム構成も可。
監督(1名)、コーチ(2名以内)、選手(20名以内)
指導員(職員)は男女各1名プレイヤーとして出場することができるが、投手・打者(投手・打者は障害者にかぎる)にはなれない。
- 6 服装
 - (1) 監督、コーチ、選手は同衣装のユニホームを着用する。
背番号は、監督30番、コーチ31・32番、主将10番とする。
 - (2) ヘルメットの着用を義務付ける。捕手は捕手用スロートガード付マスク、ヘルメットプロテクター、レガースを着用する。
 - (3) 金属スパイクは禁止とする。
- 7 競技方法
トーナメント方式とする。
- 8 表彰
参加者にメダルを授与する。
- 9 その他
その他競技に関する取り決めは監督会議で協議して決定する。
監督会議は9時00分より競技会本部で行う。